



2019年2月7日

各 位

会 社 名 イノテック株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 小野 敏彦  
(コード：9880 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 棚橋 祥紀  
(TEL：045-474-9000)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向などを踏まえ、昨年5月10日の2018年3月期決算発表時に開示した2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の業績予想を以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

単位：百万円

|                          | 売 上 高  | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|--------------------------|--------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想（A）                | 30,000 | 1,900   | 2,000   | 1,250                   | 72.13          |
| 今回修正予想（B）                | 29,500 | 1,900   | 2,200   | 1,500                   | 93.91          |
| 増減額（B－A）                 | △500   | -       | 200     | 250                     | -              |
| 増減率（％）                   | △1.7%  | -       | 10.0%   | 20.0%                   | -              |
| （参考）前期連結実績<br>（2018年3月期） | 28,735 | 1,244   | 1,208   | 721                     | 41.02          |

### 2. 修正の理由

NANDフラッシュメモリー向けテスターは第4四半期において需要が急減し、前回予想の売上高に対し未達となる見通しであります。一方、テスター事業の粗利率は原価低減努力によって改善しており、自社製組込みCPUボード事業や子会社STAr Technologies, Inc.の業績も好調に推移する見通しであります。また、主にコーポレートベンチャーキャピタルとして投資を行っているFenox Innotech Venture Company VI, L.P.において第3四半期までに投資事業組合運用益を3億円程度計上しております。

これらの結果、前回予想に対し売上高は下回るものの、経常利益および親会社に帰属する当期純利益は上回る見通しとなったため、業績予想を修正するものであります。

※上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上